

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム こうほく

目標達成計画

作成日：令和 1 年 5 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 勉強会の実施	終末期のあり方について、職員間で共通した理解・認識を持つ。	定期的に終末期について勉強会を行い、理解を深める。	12ヶ月
2	35	○災害対策 消防署の立会い	消防署の立会いの下、避難訓練を行う。	年に1回は消防署立会いにて避難訓練を実施し、指導・助言を得る。	12ヶ月
3	4	○運営推進会議を活かした取り組み	出来るだけ多くの参加者(家族・外部・地域)で運営推進会議を行い、事業所の取り組みを理解してもらう。	会議のご案内を送付する際、会議の内容(グループホームからの勉強報告(感染症や虐待防止等))を事前に伝え、興味を持って参加してもらえるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。